

野田物語

棋士・中村勇太郎①

最年長で

最高位の九段獲得



清水公園を散策する中村九段／「囲碁クラブ」昭和54年6月号から転載



秀哉名人(右)と旅をする関根名人／写真提供=中澤富寿雄さん

野田出身の「棋士」と言えば、将棋の世界では、東宝珠花の関根金次郎十三世名人(1868〜1946)と渡辺東一(1905〜1985)を思い浮かべますが、囲碁の世界でも、中村勇太郎九段と茅野直彦九段(1937〜)がいらつしやいます。

囲碁の二十一世本因坊秀哉名人と意気投合し、よく旅に出たようです。秀哉も金次郎と同様、実力による選手権制を提唱し、これまで世襲制を廃止に踏み切ったことから、お互いに理想とする勝負の世界が共通していたのでしよう。

また、野田町で燃料店を営んでいた色川菊之助(1867〜1954)は、自宅に囲碁や将棋が出来る場所を開設し、多くの愛好家たちが毎日集っていたといえます。この中に、中村勇太郎の姿もありました。明治41(1908)年1月10日、野田町(現在の野田市上花輪)に生まれた中村勇太郎は、幼いころから囲碁に親しみ、20歳で日本棋院に入段、プロ棋士となりました。

以降、温厚な性格同様に、「堅実な棋風」をそのスタイルとする一方で、「新人キラー」の異名を持ち、昭和30(1955)年から同48(1963)年までは院生師範を18年間も務めるなど、後進の育成にも尽力されました。

また、昭和56(1981)年3月には最年長で最高位の九段に昇段されるなど、不断の努力を惜しまれず、囲碁一筋の人生を歩まれました。今年、ちょうど生誕百年にあたりです。※文中敬称略(次号へつづく)

くとも明治初期には将棋が行われていたことがわかります。

11月の休日当番医

休日当番医での診療時間
 外科・産婦人科 = 9時〜22時(ただし16時〜19時は除く)
 内科 = 9時〜16時(19時〜22時は急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
2日(日)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	たんぽぽこどもクリニック(☎7126-8118)	小張総合病院(☎7124-6666)
3日(月)	須藤整形外科(☎7122-1221)	スズキ皮膚科内科クリニック(☎7126-2285)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
9日(日)	キッコーマン総合病院(☎7123-5911)	うちだ内科クリニック(☎7127-8181)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
16日(日)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	あら山こどもクリニック(☎7129-7149)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
23日(日)	門倉医院(☎7124-5311)	むらた内科循環器科クリニック(☎7127-8800)	小張総合病院(☎7124-6666)
24日(月)	山崎外科内科(☎7122-2359)	梅郷痛みと内科のクリニック(☎7126-1900)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
30日(日)	西村クリニック(☎7123-0050)	江医院(☎7124-2831)	杉崎クリニック(☎7125-1070)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

急病センター ☎7125-1188

▼内科(小児科) = 19時〜22時(毎日)
 ▼歯科診療 = 9時〜12時(休日)

▼季節は、芸術、スポーツ、味覚の秋を迎えました▼私は、天然の鮎(あゆ)や秋刀魚(いしな)を味わうなど、もっぱら味覚の秋を楽しんでいます。特に、庭に実った好物の柿を食べると秋を感じます▼柿は、落葉樹です。落ち葉も大量に出ます。我が家でも、4面で紹介した「無料個別収集」を利用していただきます▼今年度から、減農薬肥料栽培へとつながる混合堆肥づくりが、本格的にスタートしました。柿の葉が堆肥となり、地元のおいしい農産物に生まれ変わるの、うれしい限りです(じ)

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり